

個人装備機材



・軽装備機材一式

(水中メガネ・スノーケル・足ヒレ(ベルト付)・ウエイト及びベルト)

*ウエイトは一人 8kg ご用意願います。

・重装備機材一式

*レギュレーターには、セフティセカンドステージ(オクトパス) + 空気圧力計(残圧計)・水深計(ダイビングコンピュータを使用の場合は、半飽和組織 16 飽和で演算された物をご用意ください。) + 磁気コンパス

- ・バディロープ(1.5m)
- ・膝及び肘あて
- ・懸垂下降用ハーネス(簡易シットハーネス構築のためのロープまたはウエビングテープ4メートル以上5メートル未満1本)
- ・潜水ヘルメット
- ・フード
- ・ボンベバックアップハーネス
- ・ボンベ 4本(1人:8本必要)
*ボンベのリースはありませんが JPRC で 4本は用意します。
- ・フルフェイスマスク
- ・スイミングゴーグル+キャップ

その他

- ・洗眼水(目薬でも可)
- ・個人で必要と思われる物(昼食・飲み物・防寒着)
- *その他不明な点はお尋ねください。

注意事項

- ・項目について不明な点は必ず納得して訓練に参加してください。
- ・訓練期間中は日本公的機関救助潜水士養成センターの教官の指示に従った行動をしていただきます。
- ・休憩時間中の裸体や裸体のままの歩行は厳に慎みます。(歩行時は靴またはビーチサンダル)
- ・体調不良の申し出は迷うことなく申告してください。
- ・公的機関の隊員としての節度ある振る舞いをお願いします。
*圧平衡ヘスムーズに対応できること。(例:耳・副鼻腔)
*課程開始までに呼吸停止 50 秒の練習をしておくといいです。